組織の名称	業務内容、課題など	
工事検査室	【主な業務内容】 ・建設工事の検査及び技術指導 ・建設関係の技術的な事項の全庁的指導・調整及び庶務	
	課題①	公共工事の品質確保（建設業界）
	取組内容	施工業者の能力向上と公共工事の品質向上を図るため、業界団体への講習等の実施と、優良建設工事業者表彰を行います。
	実施状況	業界団体に対して講習会を 実施しました。（８、９月） 優良建設工事業者表彰を行いました。（８月）
	課題②	技術職員の技術力向上
	取組内容	若手技術者の育成や技術の継承、新技術習得のため、職員の年代や経験にあった研修への参加を推進しています。
	実施状況	工事検査室主催で技術職員研修を行いました。（4月・6月～8月） 外部機関が行う各種技術研修会２２研修に６５名の職員が参加しました。（4月～10月）
	課題③	工事関係書類の適正化と簡素化、DX推進
	取組内容	工事関係書類の簡素化を行っています。また、情報共有システム（ASP）を活用した工事書類の電子化を進めています。受注者・発注者双方において省資源化や省スペース化、業務の効率化を図ります。
	実施状況	電子納品及び情報共有システム（ASP）の推進、実施件数の拡大に向け、周知や啓発を行っています。
	課題④	建設業における働き方改革の推進
	取組内容	建設業における中長期的な担い手の育成・確保のため、建設工事キャリアアップシステム（CCUS）モデル工事の導入や熱中症対策工事への支援、ワークダイバーシティ（多様な人材の雇用や柔軟な働き方）の推進に取組みます。
	実施状況	建設キャリアアップシステム（CCUS）モデル工事の推進や熱中症対策工事の拡充を図るため、周知や啓発を行っています。
	課題⑤	入札制度の改善（契約課との連携）
	取組内容	総合評価落札方式の充実を図るため効率的な総合評価審査会の運営を行い、また社会情勢の変化や本市の実情などに応じて適時、評価内容や評価基準の見直しを行います。
	実施状況	岐阜市建設工事総合評価審査委員会を１1回開催し、３１案件の審査を行いました。（４月～10月）